

マイサーバーサービス 利用マニュアル
(初期セットアップ)

マイサーバーVPS compact

RIMNET <http://www.rim.or.jp/support/>

Members Guide Book **2010/07**

2010/12/13 改定

はじめに

本利用マニュアル(初期設定)では、初めてマイサーバーVPS compact を使用するお客様を対象に マイサーバーVPS compact の初期設定方法を解説します。

目次

はじめに	1
目次.....	1
1. サーバの初期設定.....	2
1-1. 概要.....	2
1-2. 初期セットアップウィザード.....	2
2. HDEcontroller のアクセス制限.....	4
2-1. 概要.....	4
2-2. 基本設定	4
3. 自ドメインの設定.....	6
3-1. 概要.....	6
3-2. 基本設定	6
4. メール、FTP の設定.....	13
4-1. 概要.....	13
4-2. 基本設定	13

1. サーバの初期設定

1-1. 概要

はじめにHDE Controller にログインし、初期設定を行います。

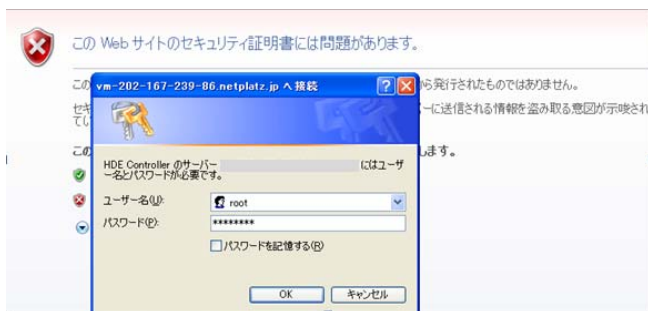
次項の初期セットアップウィザードの項目に従って初期設定を完了してください。

1-2. 初期セットアップウィザード

HDE にログインします。

ユーザ名 root

パスワード root パスワード



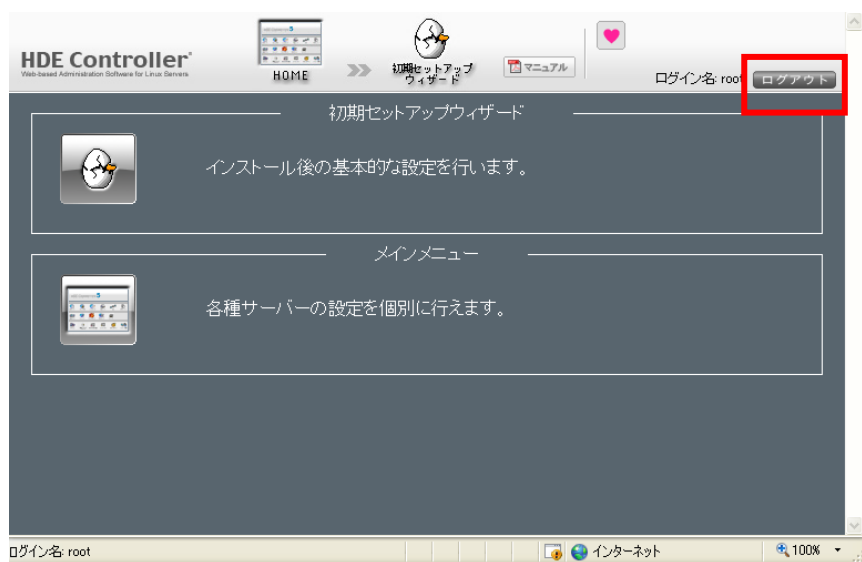
画面が遷移しますのでお待ち下さい。



5 秒後に自動的にジャンプします。
 次回からこの画面を表示しない

ログイン名: root インターネット 100%

初期セットアップウィザードの画面が表示されます。



一度ログアウトし、再度ログインして下さい。

初期セットアップウィザードが表示されなくなります。

2. HDEcontroller のアクセス制限

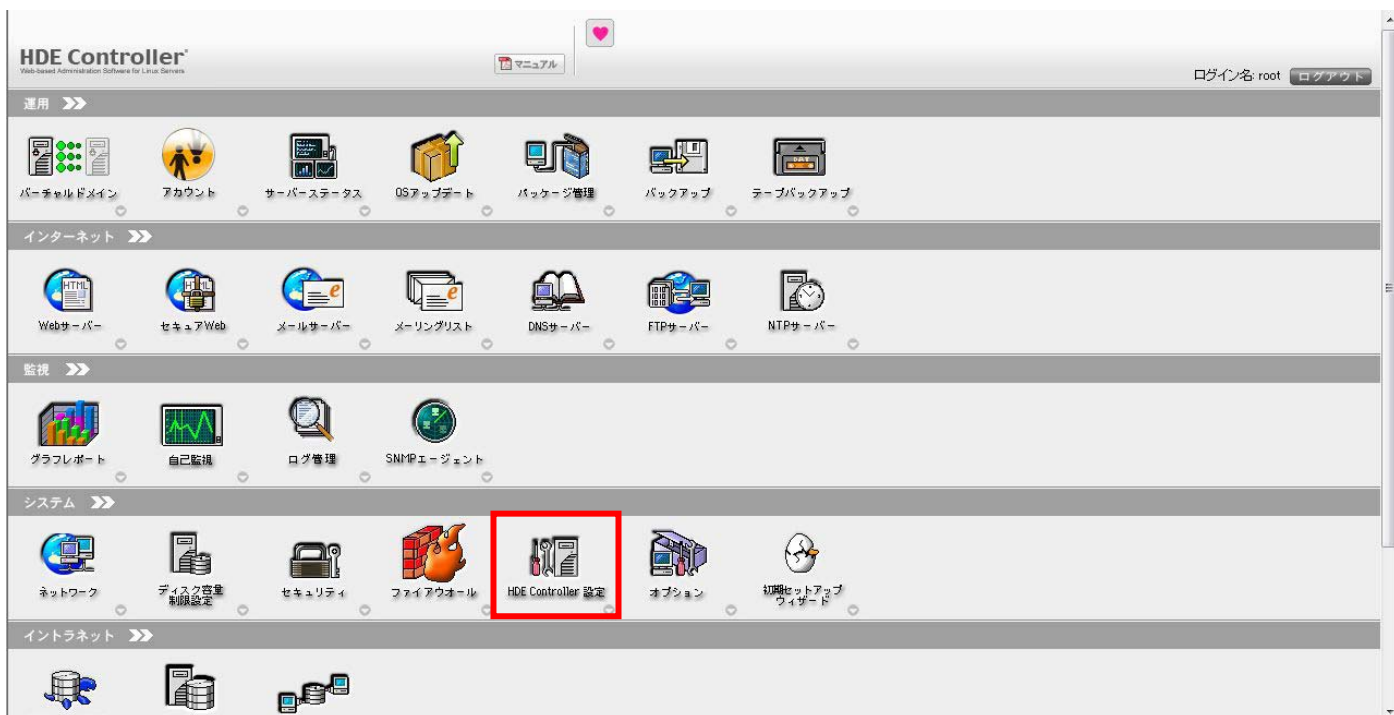
2-1. 概要

初期状態ではHDEcontroller へのアクセス制限などの基本設定はされていないので、必要に応じ、この画面でポート番号やアクセス制限の設定を行うことができます。

2-2. 基本設定

固定の送信元IP アドレスからのみ接続制限をかける場合、以下の通り設定します。

「HDE Controller」ボタンをクリックします。



「基本設定」ボタンをクリックします。



「指定したIP アドレスからのみ接続を認める」を選択し、IP アドレスを入力します。

「設定する」ボタンをクリックします。

インターネットユーザー設定

サーバー情報送信

お気に入り

ポート番号設定

ポート番号

⚠ 他のソフトウェアと競合が起こらない限り、特に変更する必要はありません。

アクセスポリシー設定

HDE Controllerにアクセスできるネットワークの範囲を設定します。

- 全てのサイトからの接続を認める
- 同じドメイン内からのみ接続を認める (example.com)
- 同じネットワーク内の中からのみ接続を認める (202.167.239.0/24)
- 指定したIPアドレスからのみ接続を認める

⚠ 現在、LOサーバーのアクセス制限がされているので、必ずアクセス制限をかけてください。

形式	入力例
ホスト名(FQDN)	foobar.example.com
ドメイン名	example.com
IPアドレス	192.168.12.34
IPアドレスの一部	192.168.12.
IPアドレス/ネットマスク	192.168.12.0/255.255.255.0
CIDR	192.168.12.0/24

複数指定する場合は、それぞれをスペースで区切るか、改行してください。

HDE Controller へのSSL(Secure Sockets Layer)による接続を設定します。

SSL接続を有効にする

⚠ 通常はセキュリティ向上のためにSSL(Secure Sockets Layer)による接続を有効にします。SSLを利用しない接続はパスワード等を盗聴される可能性があるため、SSLを有効にすると問題がある場合のみチェックを外してください。

⚠ 設定内容は、コンピュータの再起動後に有効になります。

3. 自ドメインの設定

3-1. 概要

初期セットアップではHOSTサーバの設定のみです。

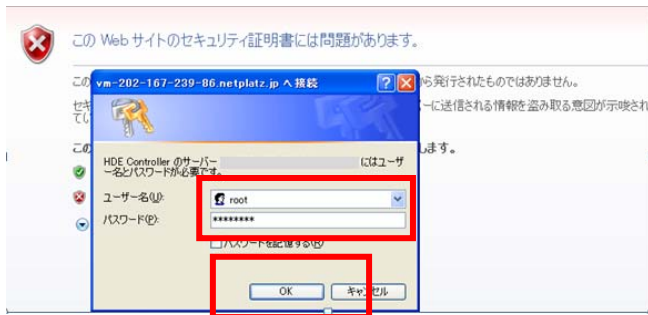
ここでバーチャルドメインの設定をすることで、メールやWEB、FTPをお客様のドメインで運用することができます。

3-2. 基本設定

HDE にログインします。

ユーザ名 root

パスワード root パスワード



画面が遷移しますのでお待ち下さい。



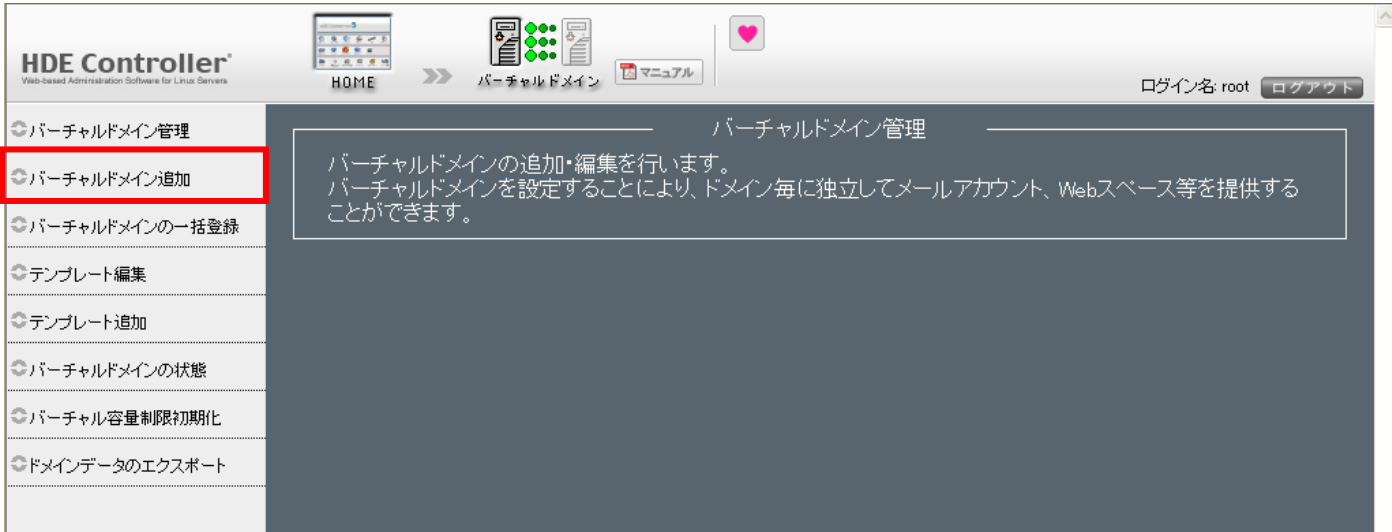
5 秒後に自動的にジャンプします。
 次回からこの画面を表示しない

ログイン名: root インターネット 100%

「バーチャルドメインの設定」をクリックします。



「バーチャルドメインの追加」を選択します。



The screenshot shows the HDE Controller web interface. The top navigation bar includes 'HOME', 'バーチャルドメイン', and 'マニュアル'. The user is logged in as 'root'. The main content area is titled 'バーチャルドメイン管理' and contains a list of options on the left and a central message box. The 'バーチャルドメインの追加' option is highlighted with a red box. The message box contains the following text:

バーチャルドメインの追加・編集を行います。
バーチャルドメインを設定することにより、ドメイン毎に独立してメールアドレス、Webスペース等を提供することができます。

バーチャルドメインの追加を行います。

HDE Controller
Web-based Administration Software for Linux Servers

HOME >> バーチャルドメイン マニュアル

ログイン名: root ログアウト

バーチャルドメインの追加

バーチャルドメインの追加では、Web、メール、FTPサービス等のバーチャルドメインを新たに一つずつ追加することができます。一括追加に関しては、別途「[CSV一括管理](#)」の画面から行ってください。

- ⚠ IPベースのバーチャルドメインは、このサーバーに割り当てられているIPアドレスの数しか作成できません。また、リアルドメインはIPベースのバーチャルドメインと同様に扱われるため、リアルドメインのIPアドレスはIPベースのバーチャルドメインに割り当てることが出来ません。
- ⚠ バーチャルドメインのディスク容量制限を行うためには、あらかじめ「[バーチャルドメイン容量制限の初期化](#)」を行わなくてはなりません。

名前 ベースのバーチャルドメインを作成する?

IPアドレスを選択

ドメイン名を入力

ドメイン管理者(admin)のパスワード

(再入力)

- このドメインの、マスターネームサーバーになる。
- 他のサーバーに、このドメインのマスターネームサーバーをまかせる。

ログイン名: root インターネット 100%

ご利用されるドメイン名

ドメイン管理者パスワードを入力して下さい。

次回からお客様がご利用されるドメインを HDE で運用する時に必要になります。

HDE のログインは

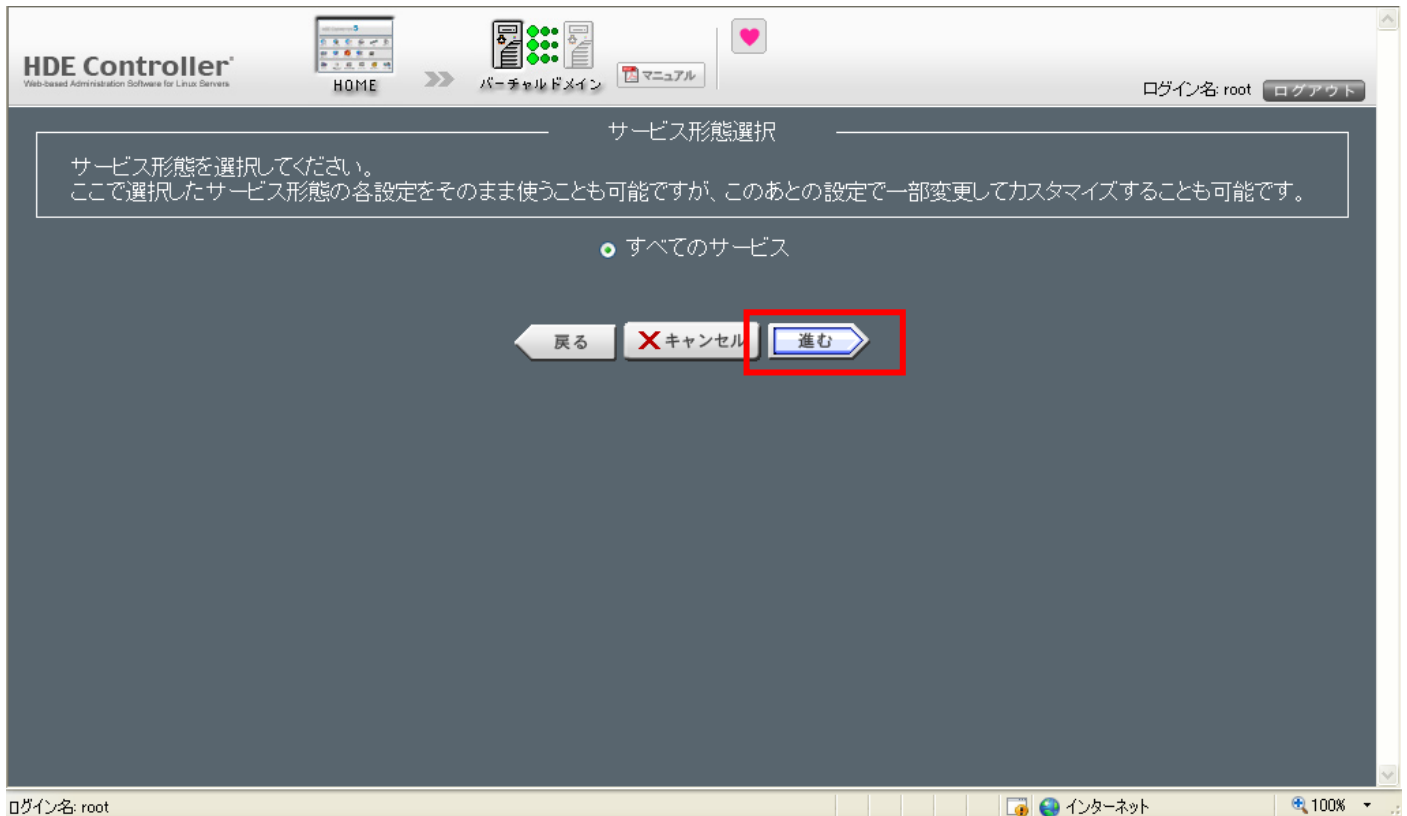
アカウント名「admin@ここで設定したドメイン名」パスワード「ここで設定したパスワード」になります。

失念された場合は「root@ここで設定したドメイン名」パスワード「登録証の root パスワード」で入り Admin のログインパスワードを更新する必要があります。

「他のサーバーに、このドメインのマスターネームサーバーをまかせる」を選択します。

「サービス形態選択」

このまま「進む」をクリックします。



「サーバー選択」

デフォルト使用の場合、このまま「進む」を選択します。



運用メニュー設定

デフォルト使用の場合、このまま「進む」を選択します。

運用メニュー設定

バーチャルドメインの管理者「admin」の権限と一般ユーザーを作成時の権限を設定します。「個人情報管理」「CGIインストール」「HDE Controller設定」以外のメニューは「admin」の直接の権限に反映されます。「個人情報管理」「CGIインストール」「HDE Controller設定」メニューは新規ユーザーを作成した時に利用されるデフォルト権限になります。それぞれ与えたい権限の項目名を反転表示させることで権限が有効になります。運用メニュー単位で権限の増減を行いたい場合は「全て」ボタンまたは「削除」ボタンをクリックしてください。

ドメイン名:

バックアップ	<input checked="" type="checkbox"/> 今すぐバックアップ	<input checked="" type="checkbox"/> スケジュール編集
	<input checked="" type="checkbox"/> バックアップファイルの復元	<input checked="" type="checkbox"/> スケジュール追加
	<input type="button" value="全てチェック"/>	<input type="button" value="全てチェックを外す"/>

CGIインストール	<input checked="" type="checkbox"/> CGI管理	<input checked="" type="checkbox"/> CGI制御
	<input checked="" type="checkbox"/> CGIインストール	<input checked="" type="checkbox"/> CGI登録
	<input type="button" value="全てチェック"/>	<input type="button" value="全てチェックを外す"/>

ディスク使用容量制限	<input checked="" type="checkbox"/> 容量制限一覧	<input checked="" type="checkbox"/> 容量制限一括設定
	<input type="button" value="全てチェック"/>	<input type="button" value="全てチェックを外す"/>

バーチャルドメイン	<input checked="" type="checkbox"/> バーチャルドメインの状態	
	<input type="button" value="全てチェック"/>	<input type="button" value="全てチェックを外す"/>

Webサーバー	<input checked="" type="checkbox"/> ディレクトリ認証設定	<input checked="" type="checkbox"/> ディスク使用量一覧
	<input checked="" type="checkbox"/> 基本設定	<input checked="" type="checkbox"/> ディレクトリ追加
	<input checked="" type="checkbox"/> ディレクトリ管理	<input checked="" type="checkbox"/> アクセス統計
	<input type="button" value="全てチェック"/>	<input type="button" value="全てチェックを外す"/>

ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/> ネットワーク情報の取得	
	<input type="button" value="全てチェック"/>	<input type="button" value="全てチェックを外す"/>

戻る

「制限設定」

デフォルト使用の場合、このまま「進む」を選択します。

制限設定

このドメインの各種制限事項を設定します。作成可能なユーザーアカウントの最大数、メーリングリストの最大数と、ドメイン全体で使用可能なディスク容量を設定します。制限をかけたくない場合は、各項目のチェックボックスをはずしてください。

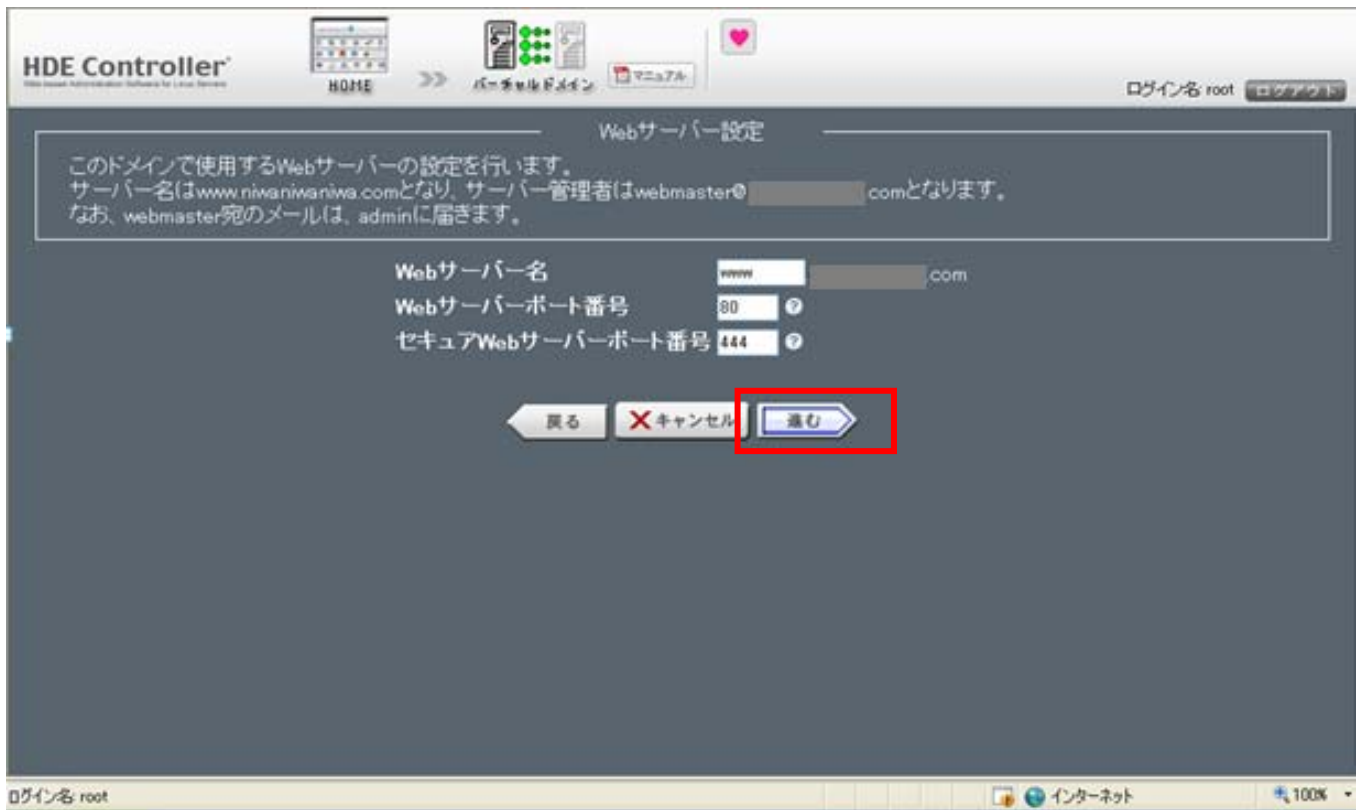
ドメイン名:

ユーザーアカウントの最大数	<input type="text" value="1000"/>
<input checked="" type="checkbox"/> メーリングリストの最大数	<input type="text" value="10"/>
<input checked="" type="checkbox"/> メールスプール容量	<input type="text" value="5000"/> MBytes
<input type="checkbox"/> Web帯域幅制限	<input type="text"/> kbps
<input type="checkbox"/> FTP転送速度制限(アップロード)	<input type="text"/> kbps
<input type="checkbox"/> FTP転送速度制限(ダウンロード)	<input type="text"/> kbps
<input checked="" type="checkbox"/> 最大ディスク容量	<input type="text" value="5000"/> MBytes
<input checked="" type="checkbox"/> シェルの変更を許可する	
<input type="checkbox"/> ログイン有効期限	2011 年 12 月 13 日

戻る

「Web サーバ設定」

デフォルト使用の場合、このまま「進む」を選択します。



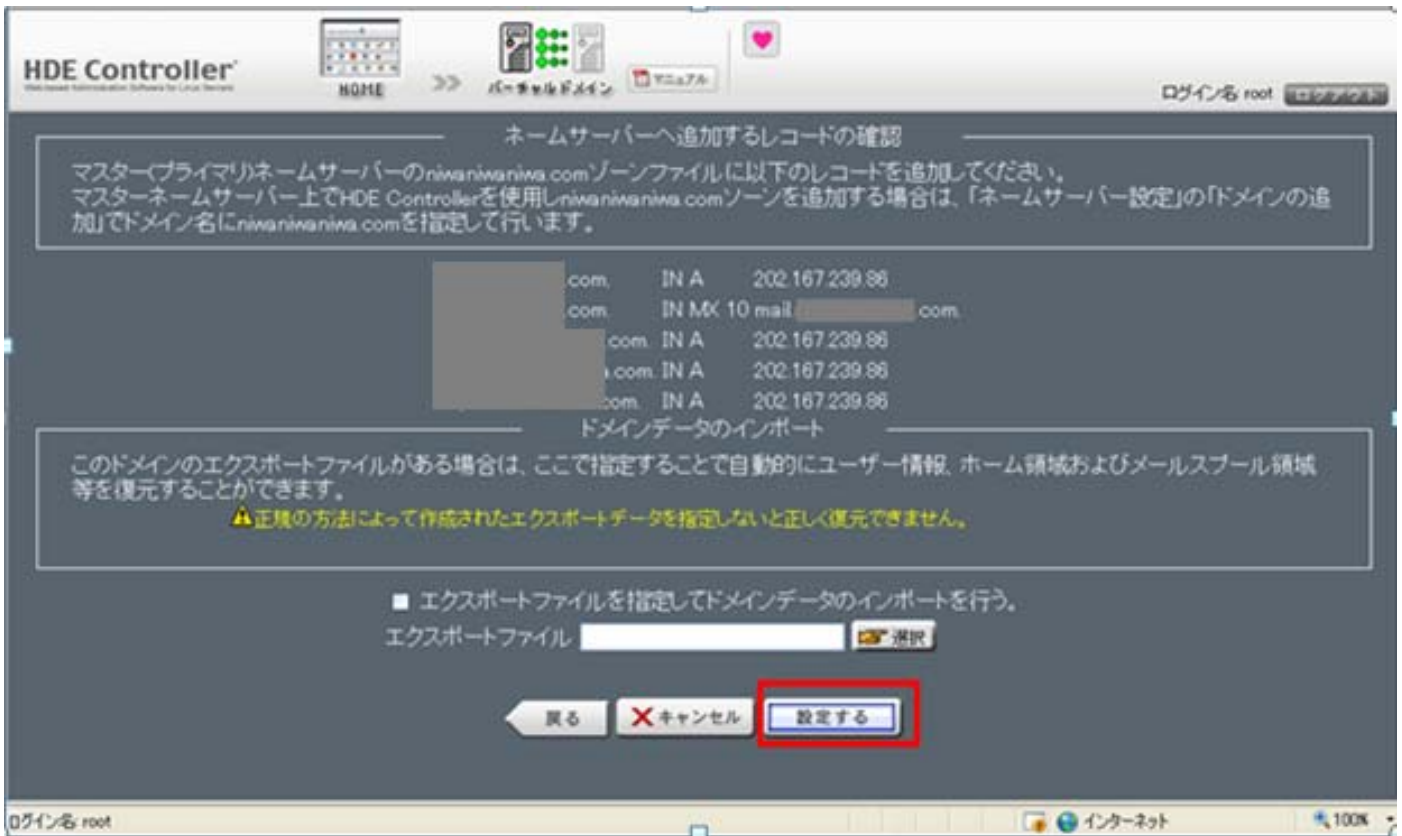
「メールサーバ設定」

デフォルト使用の場合、このまま「進む」を選択します。

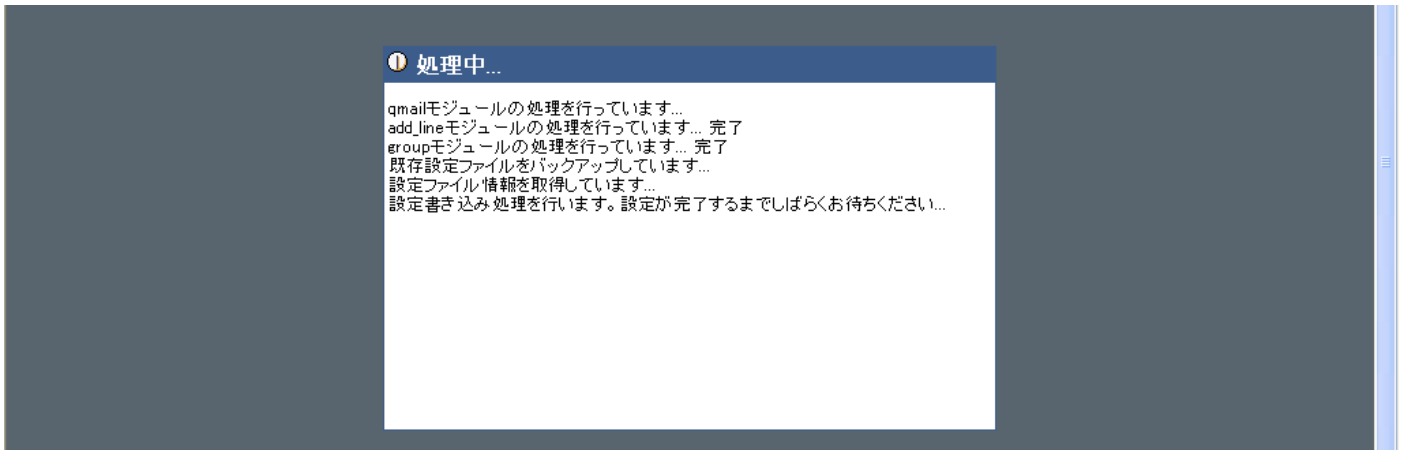


「ネームサーバーへ追加するレコードの確認」

デフォルト使用の場合、このまま「設定する」を選択します。



サーバへ設定が投入されますので暫くお待ち下さい。



下記の画面で設定完了です。

特にサーバー再起動は必要ございません。



4. メール、FTP の設定

4-1. 概要

初期セットアップではHOSTサーバの設定のみです。

ここでバーチャルドメインの設定をすることで、メールやWEB、FTPをお客様のドメインで運用することができます。

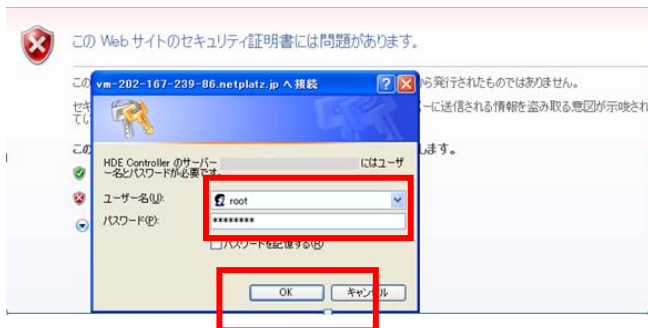
4-2. 基本設定

●メールサーバの設定

HDE にログインします。

ユーザ名 root

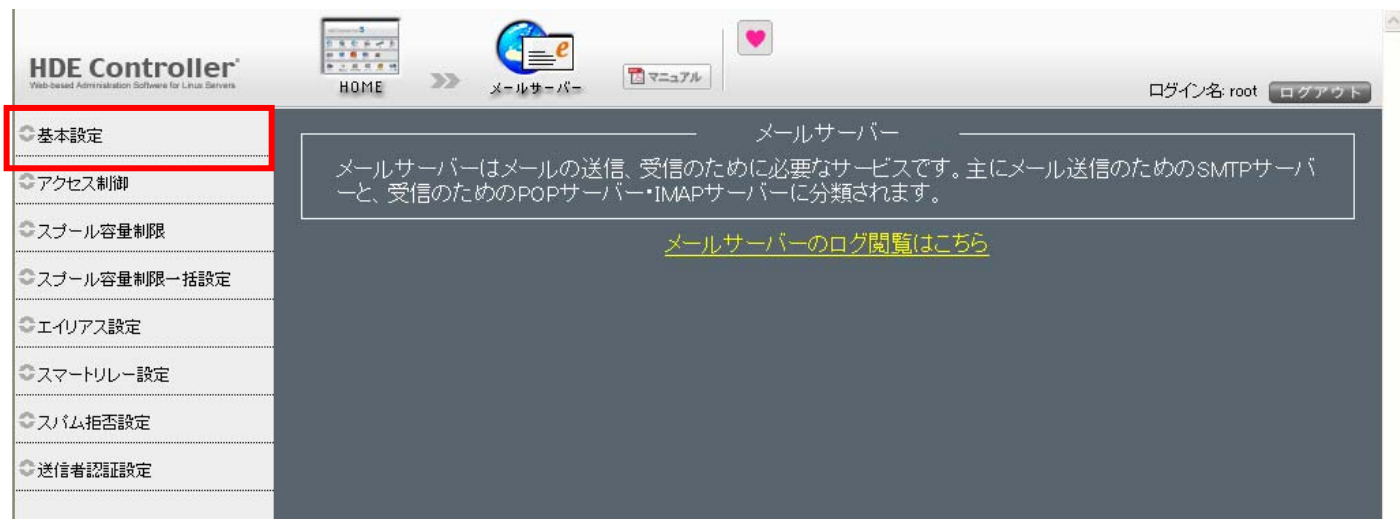
パスワード root パスワード（登録証記載）



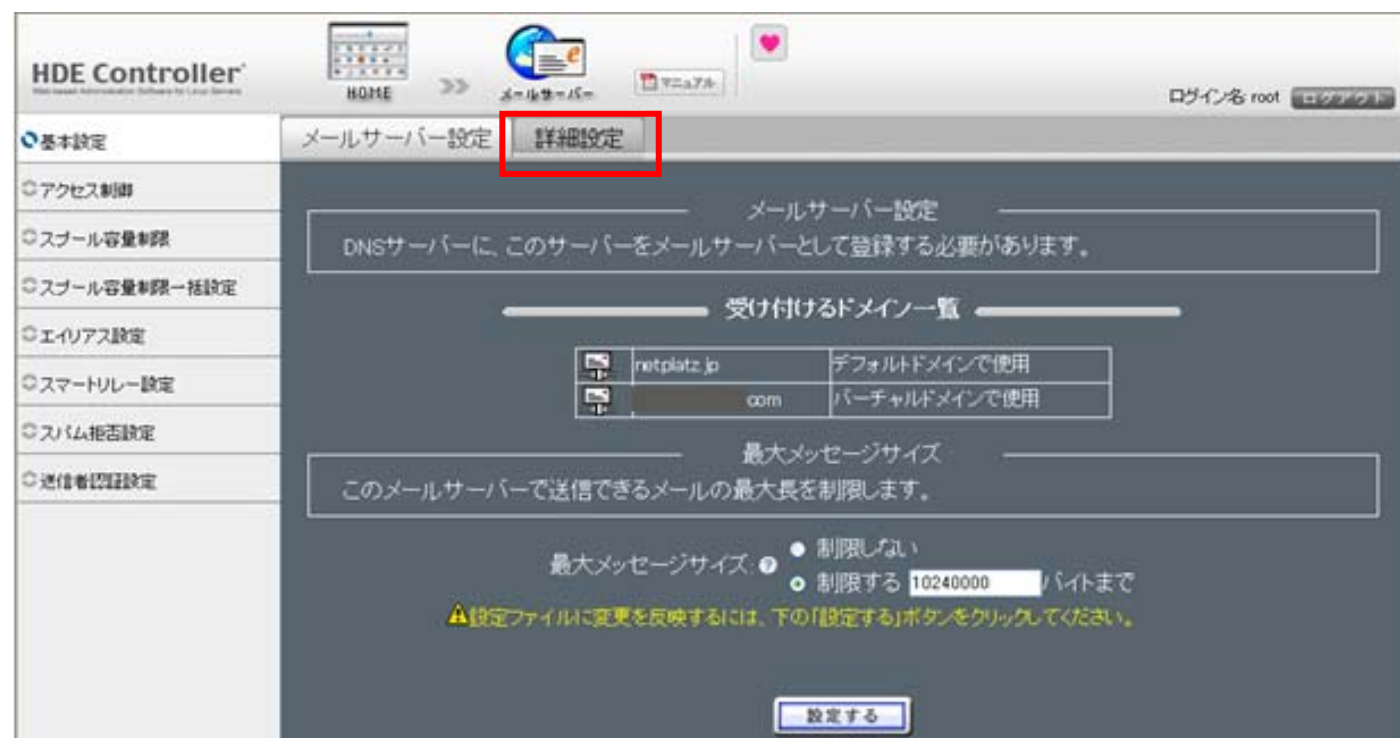
メールサーバをクリックします。

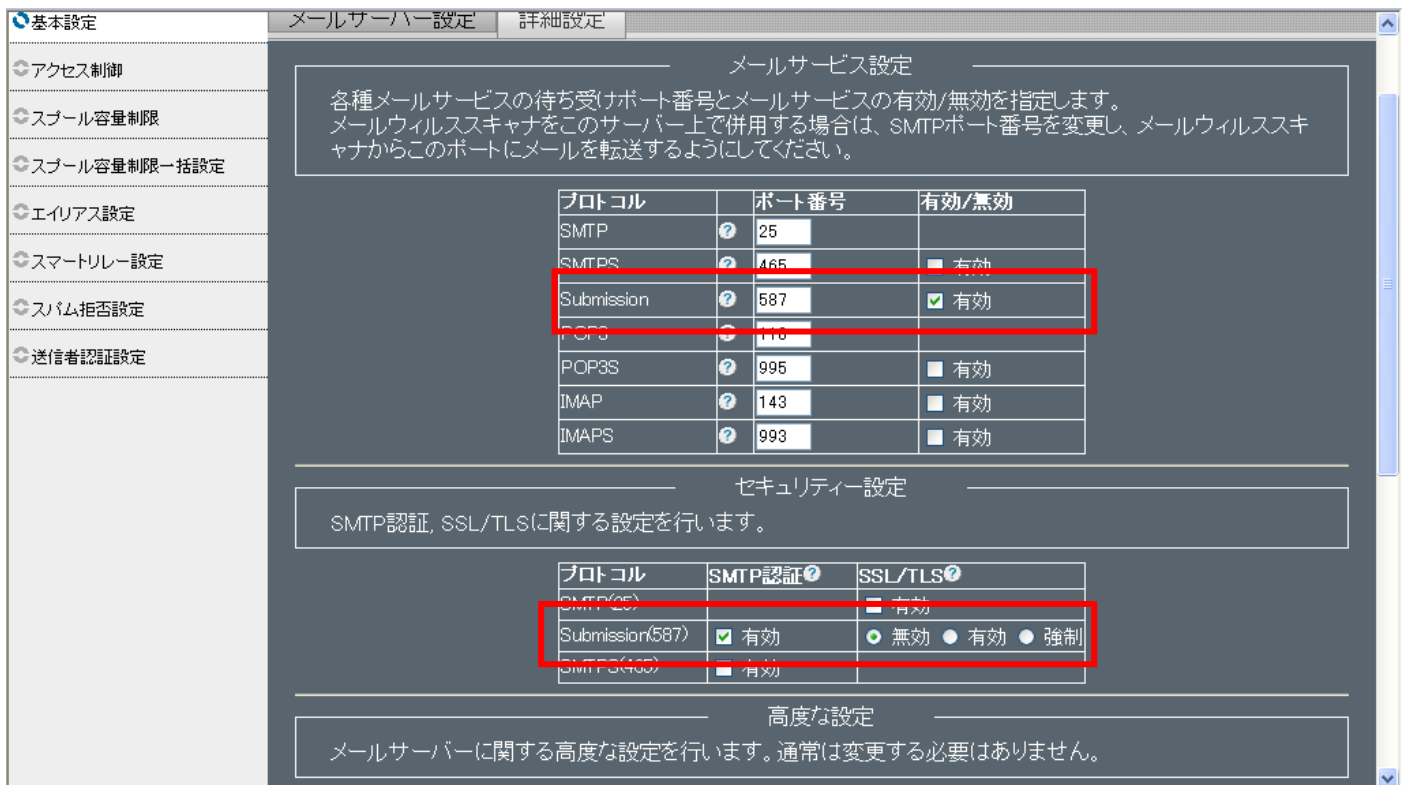


基本設定をクリックします。



詳細設定をクリックします。





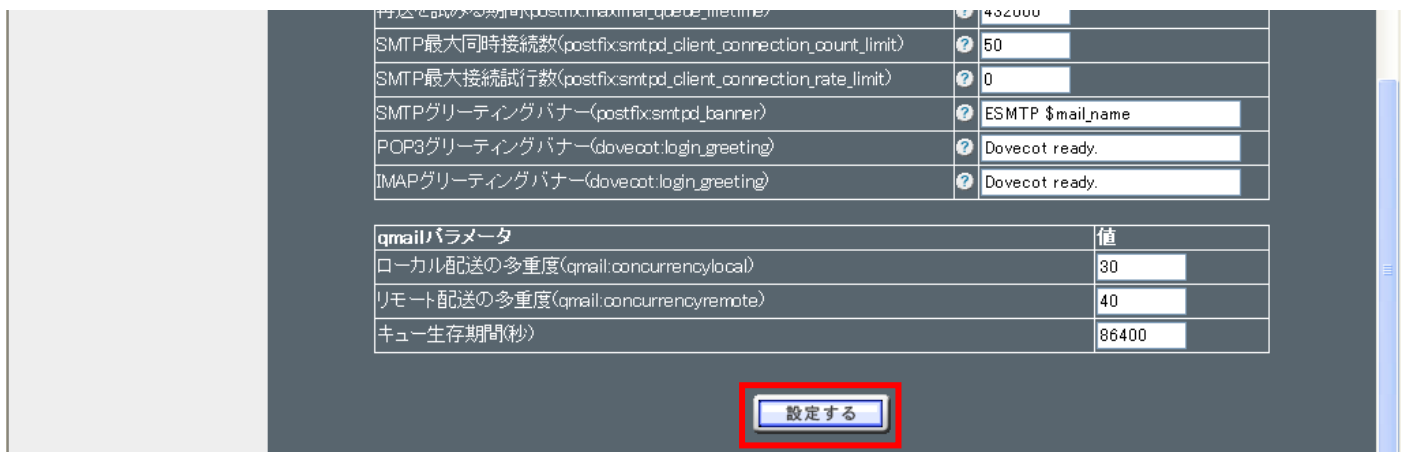
「メールサービス設定」

Submission 587 と入力し「有効」にチェックを入れます。

「セキュリティ設定」

Submission SMTP 認証「有効」にチェックを入れ。SSL/TLS を「無効」にします。

その他のチェックは入れません。



「設定する」をクリックして、メールサーバの設定を終了します。

下記の画面で設定完了です。

特にサーバー再起動は必要ございません。

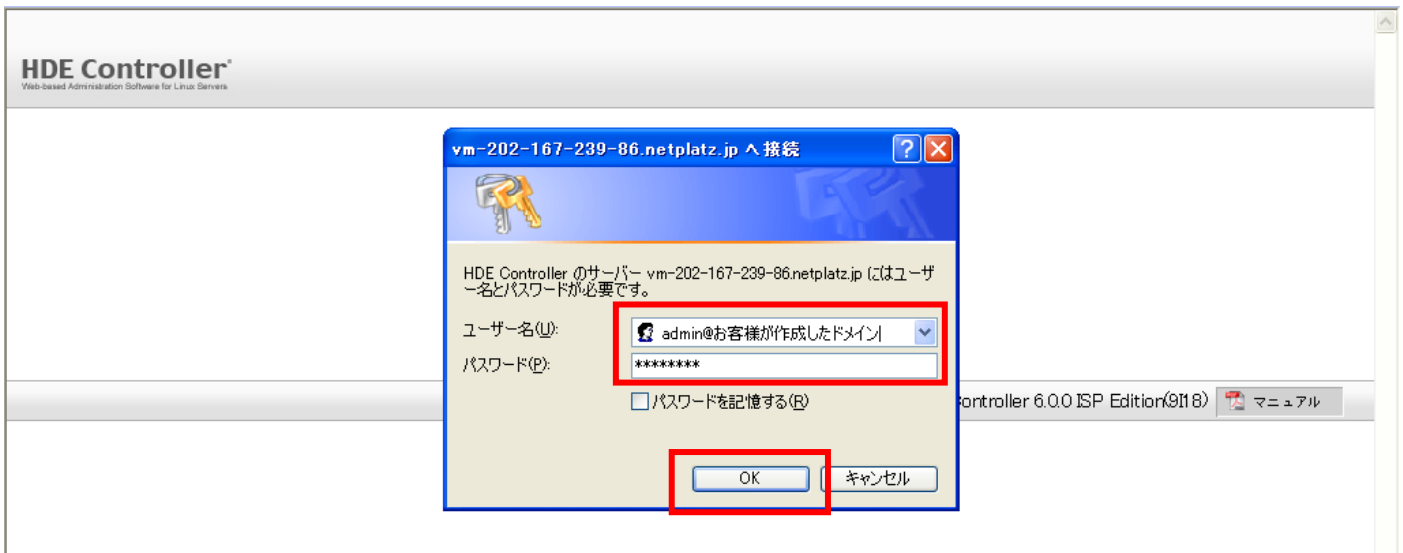


●メールアカウントの作成

HDE にログインします。

ユーザ名 admin@お客様が設定したドメイン名

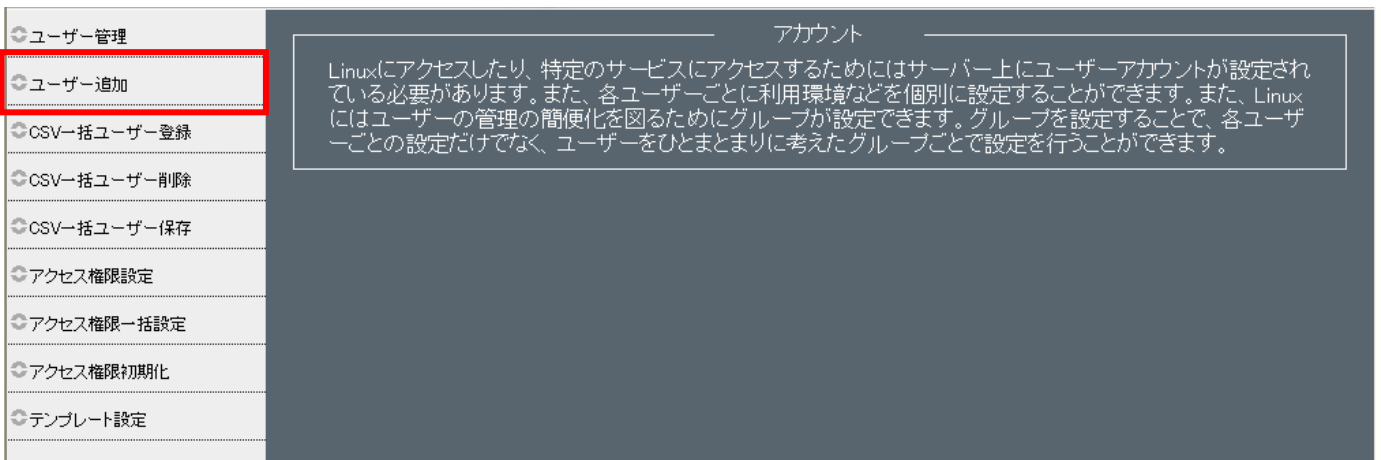
パスワード 上記バーチャルドメイン設定時のパスワード



「アカウント」をクリックします。



「ユーザー追加」をクリックします。



ユーザー追加画面が出てきますので入力します。

ユーザー追加

あと998人のユーザーを追加することができます。

ユーザー名(ログイン名)	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
パスワード(再入力)	<input type="password"/>
追加情報(本名など)	<input type="text"/>
シェル	<input checked="" type="radio"/> /bin/bash <input type="radio"/> 利用不可 <input type="radio"/> その他 <input type="text"/>
メール認証	<input checked="" type="radio"/> POP 及び APOP で認証 <input type="radio"/> POP のみで認証 <input type="radio"/> APOP のみで認証 <input type="radio"/> どちらも認証不可
FTP	<input checked="" type="radio"/> 利用可 <input type="radio"/> 利用不可
アカウント有効期限	<input checked="" type="radio"/> 無期限 <input type="radio"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
ホーム領域制限	容量制限は利用できません。
メールスプール領域制限	<input type="text"/> MBytes

設定する

ユーザ名・パスワードを入力します。

シェル デフォルトで構いません。

メール認証 通常は「POP 及び APOP で認証」で構いません。

FTP デフォルトで構いません。

アカウントの有効期限 期限設定が必要な場合はここで設定します。通常は「無期限」で構いません。

メールスプール領域制限 このユーザのメールボックス容量を設定します。

ブランクの場合は「無制限」になります。

「設定する」をクリックすると設定完了です。



メールソフト送受信設定

デフォルト設定の場合

◆受信サーバ

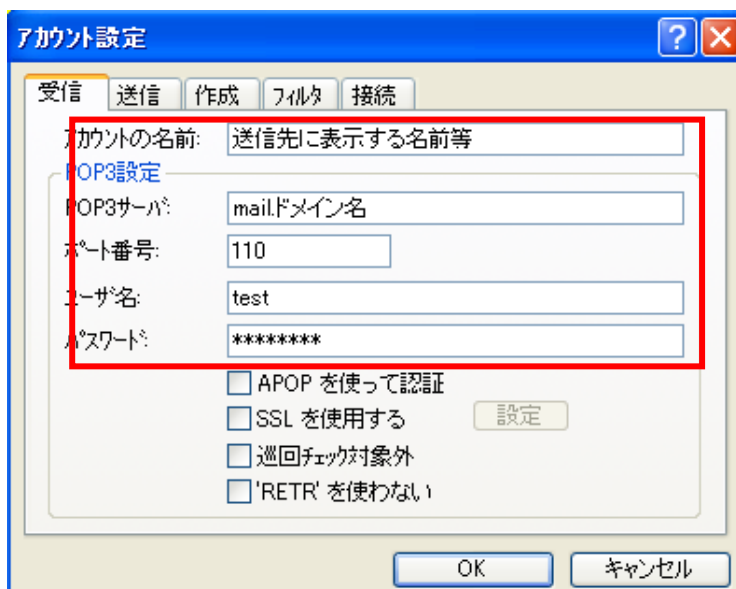
アカウントの名前 送信先に表示する名前等

POP サーバ名 mail.ドメイン名

ポート番号 110

ユーザ名 メールアドレス(@ドメインも含む)

パスワード 設定したメールパスワード



◆送信サーバ

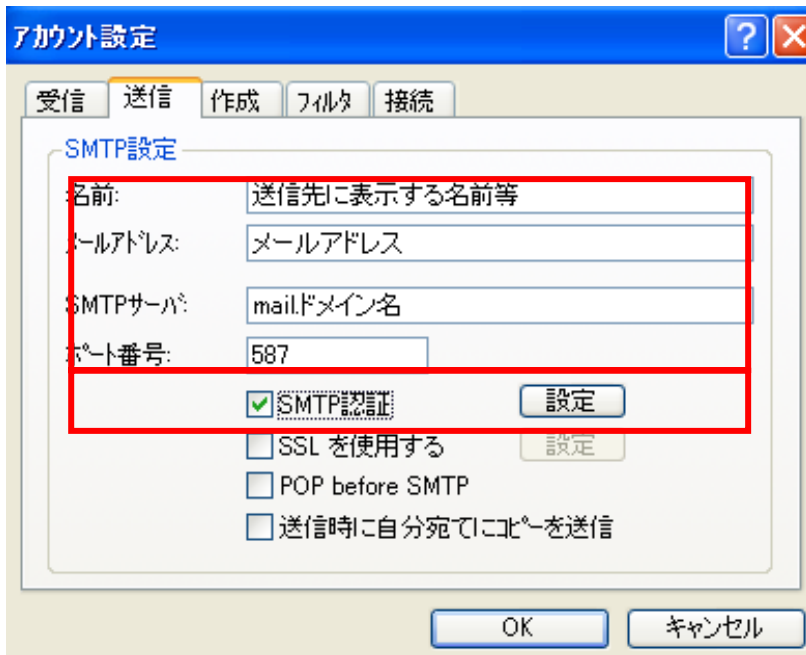
名前 送信先に表示される名前等

メールアドレス メールアドレス(@ドメインも含む)

SMTP サーバ mail.ドメイン名

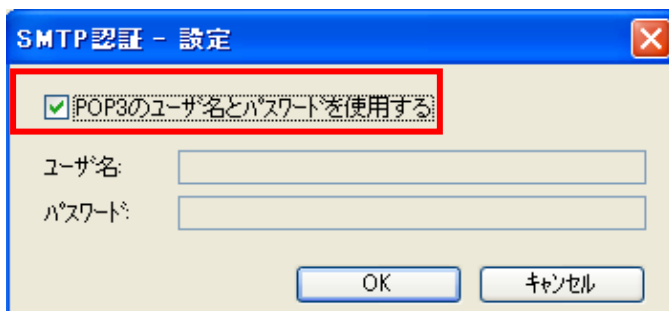
ポート番号 587

SMTP 認証 チェックする SMTP 認証の「設定」をクリックします。



◆SMTP 認証の「設定」画面

「POP3 のユーザ名とパスワードを使用する」チェックする。



●FTP アクセス方法

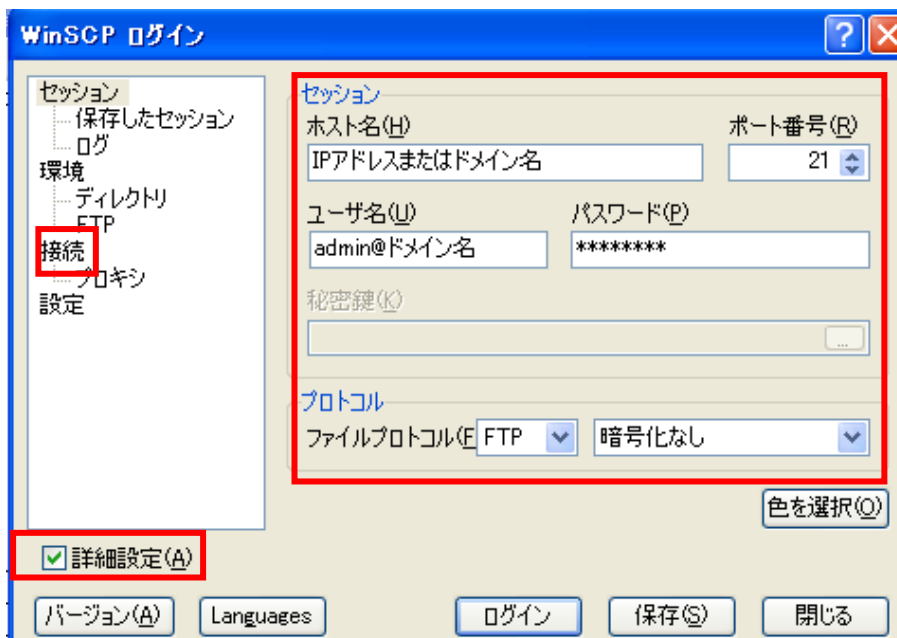
デフォルト設定の場合のアクセス方法

ホスト名 IP アドレスまたはドメイン名

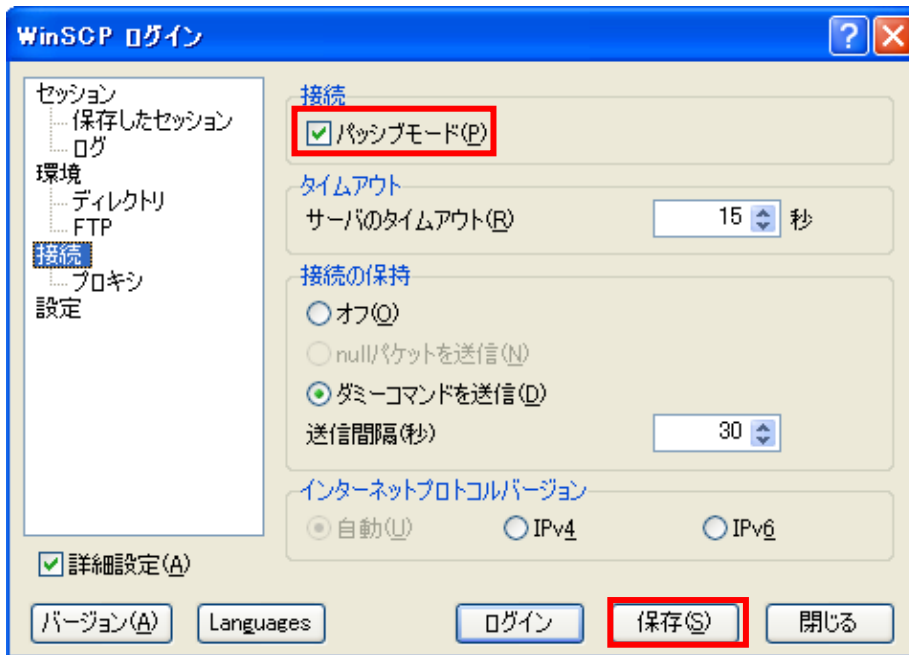
ユーザ名 admin@ドメイン名

パスワード adminパスワード

「詳細設定」にチェックを入れ「接続」の項目をクリックします。



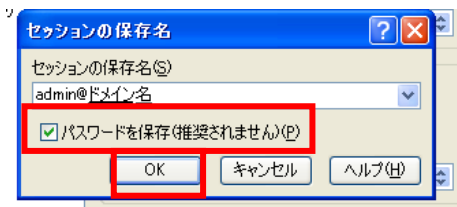
「接続」項目の「パッシブモード」にチェックを入れます。



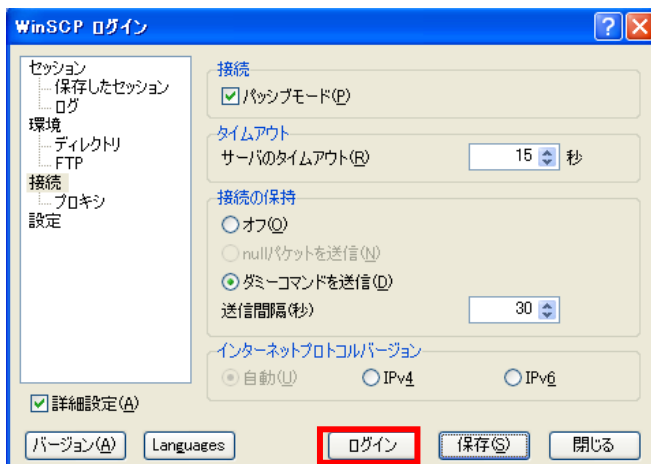
セッションを保存します。

パスワードの保存はランサムウェア感染の際、盗聴されますので、**チェックしないことをお勧めします。**

パスワードは忘れない様注意して下さい。

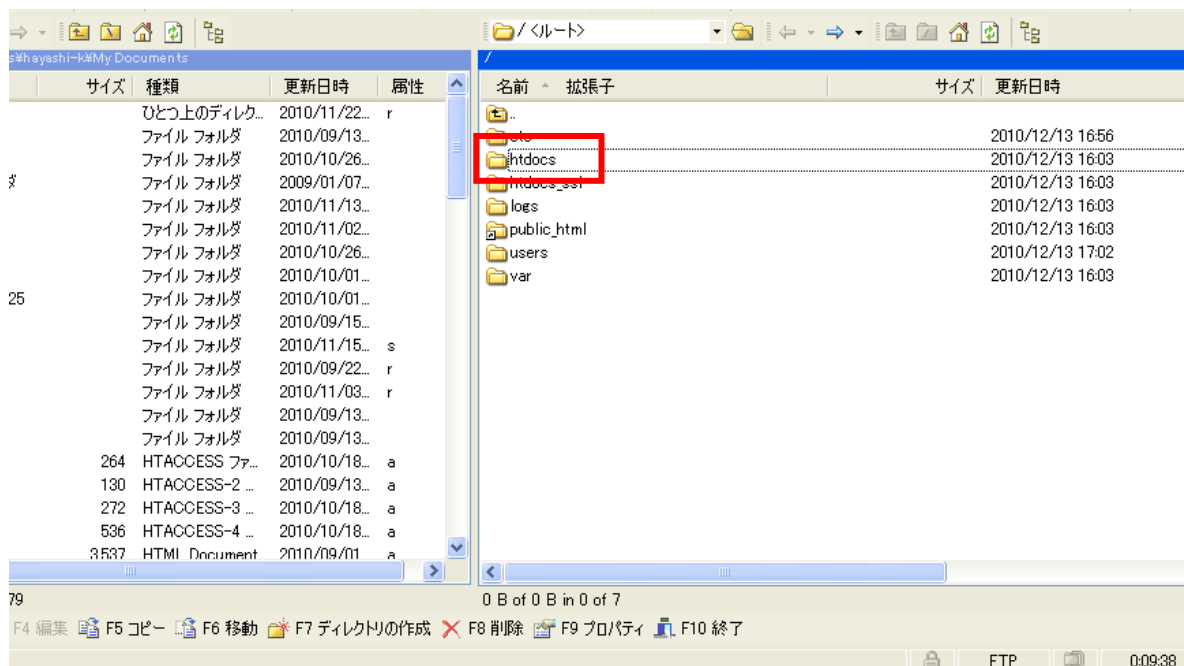


「ログイン」をクリックしFTP アクセスします。



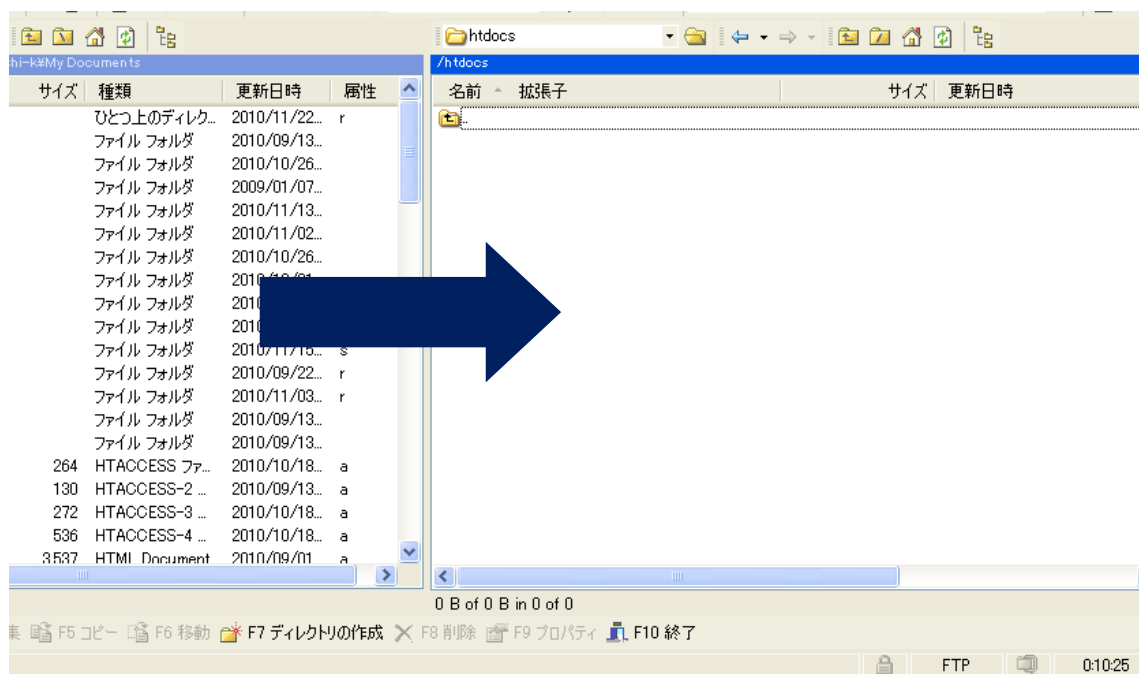
「htdocs」がホームページ領域になります。

これをクリックします。



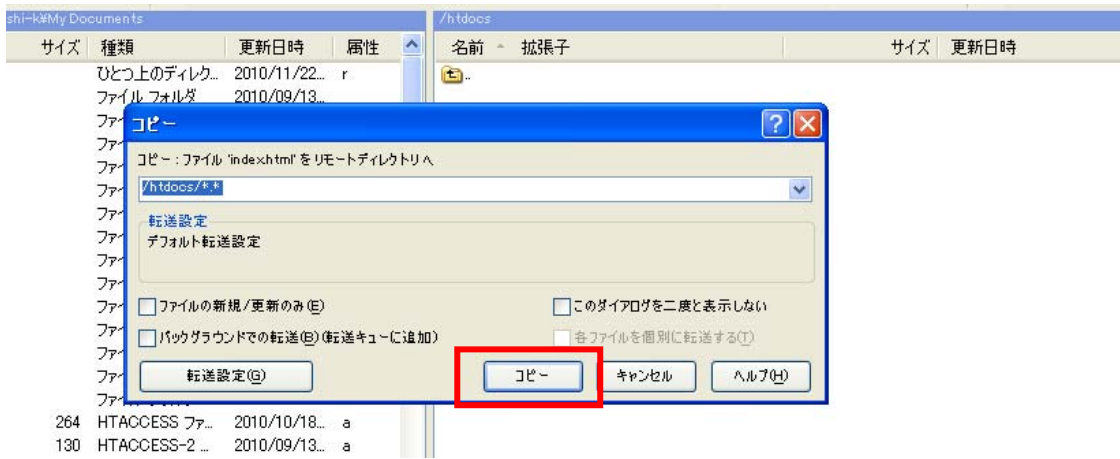
TOP ページは原則すべて「index.html」になります。

index.html ファイルをアップします。

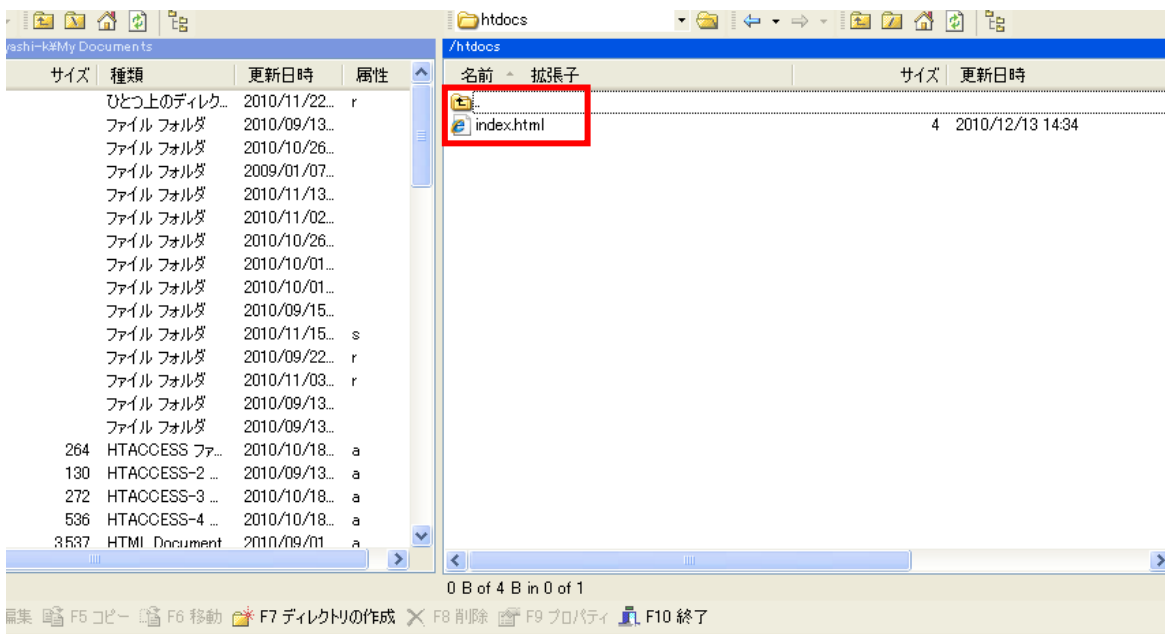


index.html ファイルをサーバ側へ「ドラッグアンドドロップ」すると下記の画面が表示されます。

「コピー」をクリックします。



データがアップされます。



マイサーバーサービス 利用マニュアル(初期セットアップ)
マイサーバーVPS compact

発行元：株式会社イージェーワークス

発効日：2010年7月9日 rev1

リムネット カスタマーサポートセンターの連絡先

電話窓口：0120-678-309

ファックス：045-472-2777

メール：support@rim.or.jp

受付時間：24時間365日

本マニュアルに記載されている内容の著作権は、原則として株式会社イージェーワークスに帰属します。
著作権法により、当社に無断で転用、複製等することはできません。